

やまりん新聞

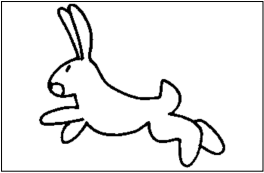


謹賀新年

去年は格別のご厚情を賜り厚く御礼を申し上げます。

本年も何卒昨年同様のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社 山崎 社員一同



ケミカルVカット寸切

今回はケミカルVカット寸切(サンコーインダストリー)のご紹介です。ケミカル寸切は、既設のコンクリートにアンカーを施工する時に、接着系アンカーと一緒に使われます。施工方法は、コンクリートに穴をあけ、接着系アンカーを挿入し、ケミカル寸切の先端でカプセルを割り攪拌させます。すると、樹脂と硬化剤が混ざって硬化し、寸切が固着されます。



写真1 ケミカルVカット寸切

従来からよく見るケミカル寸切は先端が斜め45°にカットされたものでしたが、このVカット寸切は先端がVカットされています。また他方の端面が面取り仕様となって打撃型の施工が可能です。



図1 回転・打撃型の施工

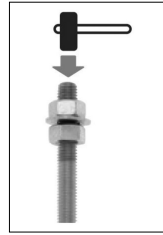


図2 打込み型の施工

○Vカット寸切の特長：

- ・先端がVになっているので攪拌しやすい。
- ・回転・打撃型(図1)、打込み型(図2)、どちらも使用可能で、あらゆるケミカル工事に対応！！

ちなみに、回転・打撃型、および打込み型は、接着系アンカーの種類により分類されます。

- ・この商品の天面は、面取り仕様になっているためハンマーで叩いてもねじが潰れにくい！

材質・表面処理	取扱いサイズ
鉄・ユニクロ	M10×120, 140, 150 M12×130, 150, 180, 200 M16×150, 180, 200, 260 M20×260
鉄・ドブ	M10×140, 150 M12×150, 180 M16×180, 200
ステンレス	M10×120 M12×130, 150 M16×180, 200

表1 ケミカルVカット寸切サイズ表

○仕様：

六角ナット2個・丸ワッシャー1枚セット品

○材質・表面処理：

鉄・ユニクロ、鉄・ドブ、ステンレス

カスタム仕様の変換アダプタ 25

今回は、お客様のご要望にもとづき、製作させていただいた「カスタム仕様の変換アダプタ」で「めねじとおねじの組み合わせ」の内、おねじの中にめねじが貫通加工された部品を5点ご紹介いたします。

全長が短くできるミリットがあり、プッシングと呼ばれることがあります。

下記URLに掲載のADC MFシリーズのAタイプのカスタム対応形になります。

1. 変換アダプタ1(写真2)

M10 P=1.0めねじとNPT3/4" (アメリカ管用テーパ



写真2 変換アダプタ1

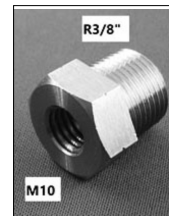


写真3 変換アダプタ2

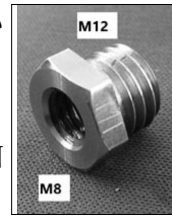


写真4 変換アダプタ3



写真5 変換アダプタ4

わせ。

2. 変換アダプタ2(写真3)

M10 P=1.5(並目)めねじとR3/8" (管用テーパねじ)おねじの組み合わせ。

3. 変換アダプタ3(写真4)

M8(並目)めねじと M12(並目)おねじの組み合わせ。

4. 変換アダプタ4(写真5)

G3/4" (管用平行ねじ)めねじとM30 P=1.0おねじの組み合わせ。

5. 変換アダプタ5(写真6)

M4(並目)めねじとウィット1/2"-12山おねじの組み合わせ。

1、3、5の材質は、ステンレス(SUS304)で、2、4の材質は、真ちゅう(C3604)です。

【<https://www.ymzcorp.co.jp/ym12/nejiaadapter.html>】

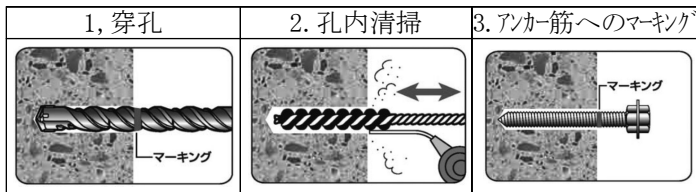
ねじの雑学

接着系アンカーはコンクリートにあけた穴にアンカー筋を固定する接着剤です。接着系アンカーには表2のように回転・打撃型、打込み型、カートリッジ型があり、(左下へ)

(右上から)

それぞれ施工方法が異なります。図3は回転・打撃型の施工方法です。

使用するアンカー筋にはケミカル寸切や異形棒鋼などがあり、接着系アンカーの種類により表2のように、使用できる先端形状が決められています。また、図3 回転・打撃型接着系アンカーの施工方法(※2)



いずれの種類も全ねじ部外や異形棒鋼のように、表面に凸凹があるものを使用する必要があります。丸棒は表面に凸凹がないので使用できません。施工時にはご注意ください。

※1 この記事の内容はサンコーインダストリー様様の資料を抜粋して掲載しています。
※2 図3はサンコーテクノ様様のカタログを引用しました。

表2-1 接着系アンカーの種類によるアンカー筋の使用可否

主な商品	アンカー筋					
	ケミカルVカット寸切	ケミカル寸切	寸切	45°カット異形棒鋼	異形棒鋼(鉄筋)	丸棒
回転・打撃型	レジソエースSEタイプ	○	○	×	○	×
	ケミカルアンカー-R-Nタイプ	○	○	×	○	×
	ARケミカルセッターAPタイプ	○	○	×	○	×
打込み型	レジソエースHC-Uタイプ	○	×	○	×	○
	ケミカルアンカー-PG-Nタイプ	○	×	○	×	○
	ARケミカルセッターMUタイプ	○	×	○	×	○

表2-2 接着系アンカーの種類によるアンカー筋の使用可否(続き)

主な商品	アンカー筋					
	ケミカルVカット寸切	ケミカル寸切	寸切	45°カット異形棒鋼	異形棒鋼(鉄筋)	丸棒
カートリッジ型	レジソエースGE-165	○	○	○	○	×
	エボロックEN-350N	○	○	○	○	×

ITへの扉(入門編) No.38

前回の記事で、2進数の複数桁の足し算は半加算器と全加算器で実現できることを説明しました。図4は2進数4bit加算器の回路例で、2進数の4桁の足し算を実現する回路です。

入力A、入力Bは、それぞれ4桁の2進数で、A0が最下位桁でA3は最上位桁、B0が最下位桁で、B3が最上位桁です。4桁の2進数は4bit(ビット)といいます。また、最下位桁(最下位ビット)はLSB(least significant bit)、最上位桁(最上位ビッ

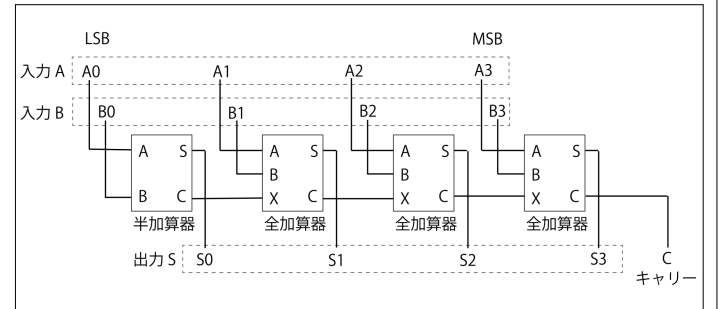


図4 2進数4桁(bit)の加算器

トはMSB(most significant bit)と呼びます。前回までに掲載した、半加算器と全加算器の真理値表を参照して、図4の回路で、一例としてあげた図5の足し算の動作を検証してみると頭の体操になります。

A3 A2 A1 A0 A=0 0 0 1	A3 A2 A1 A0 A=0 1 0 1
B3 B2 B1 B0 B=1 1 0 1	B3 B2 B1 B0 B=1 1 0 1
+ S3 S2 S1 S0 C=0 S=1 1 1 0	+ S3 S2 S1 S0 C=1 S=0 0 1 0
(a) キャリーなしの例	(b) キャリーありの例

図5 2進数4桁の加算例(キャリーあり、なし)